

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	1	管理者と個人面談を定期的に行えていない、個人目標から実践の伴う課程が稼働していない。	定期的に個人面談を行い、それぞれがスキルアップ出来る様、目標をたて評価するまでの課程を取り組んでいく。	個人目標記入用紙を作成し、各自記入して頂き、その後管理者と個人面談を行い、評価時期も用紙記入と共に個人面談を行い、次の繋げていけるようにする。	12 か月	
2	4	管理者交代後、地域への挨拶が疎かになっていた。又コロナウィルスの影響にて、地域の行事もなかったことから、参加も出来ずにいた。	地域へのご挨拶と共に、ゆふの郷を地域に知ってもらい、お互いに協力しあえる関係作りをしていく。	行事はコロナウィルスの影響をみてのことだが、お便りなど、ゆふの郷を地域に発信していき、知ってもらうことから、又運営推進会議などの開催を通して、交流を深めていきたいと思う。	3 か月	
3	2	管理者交代後、地域・包括・他事業所など挨拶が出来ていなかった。コロナウィルスの影響もあり、運営推進会議も時間を空けてしまった。	外部への挨拶を通して、交流をもつきっかけを作っていく。早い時期の運営推進会議を開催を目標とする。	ゆふの郷として、小規模と連携をし、地域や他事業所に挨拶をし、運営推進会議開催の話を進めていく。他事業所の現在の様子も伺い、連携して行ける様繋がりを大事にしていく。	3 か月	
4	10	ご家族様の意見が、あがってきやすい環境をつくる。	今より、ご家族様が、言いにくいことも伝えて頂ける関係性を作っていく。	定期的にアンケートの実地、玄関等に意見箱を設置をしていく。	3 か月	
5	8	研修の充実化。日常生活自立支援事業や成年後見制度について理解を深めれる内容を提供する。	研修の内容を充実させ、スキル・知識の向上に努める。	成年後見制度など、講師をお呼びするなど、研修の幅を広げていく。スタッフが正しいことを理解し、地域の方にも、発信出来る様な環境作りをしていく。	6 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】

実施段階		取 り 組 ん だ 内 容 (↓該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/> ⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/> ④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/> ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/> ⑤その他()